

校訓: 明るく・仲よく・たくましく 「あ・な・た」を大切にする心のふるさとパリ日 depuis 1973

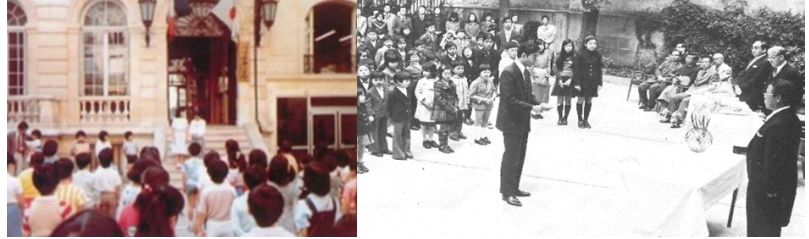
# 日仏文化学院 パリ日本人学校



令和6年度学校だより 第9号 令和6年10月1日 発行 パリ日本人学校 校長 伊藤 博

10月・神無月(かなづき Octobre)スタート! ~10月1日は創立記念日~

本校創立記念日の全校集会で開校から現在までのエピソードを紹介しました。1973年(昭和48年)の今日、トロカデロの旧日本大使館で開校式・入学式が行われました。小学部88名、中学部13名でスタートし、児童生徒数増加



で、1984年(昭和59年)中学部をシュレーヌ校舎に移転しました。さらに希望者が増加したため、1990年(平成2年)に、サンカンタンに移転して今に至っています。この間、様々なエピソードがありました。パリ日が半世紀以上続いているのは、これまで様々な方の努力があったことと、フランスが大きな戦争や紛争に巻き込まれていなかったことがあります。この先も末永くパリ日の歴史が続いてほしいです。

## 小学部授業参観・学級懇談会開催

9月13日(金)、年度当初7月12日に予定していた保護者会が開かれました。5校時授業参観、6校時学級懇談会に多くの保護者の方にご来校いただき



ありがとうございます。当日は、夏休み作品展や、オリンピック・パラリンピック日本代表選手からいただいた品の展示などもあり、終了したばかりのイベントを改めて振り返っていただく場にもなりました。今後とも保護者の方と学校が同じ方向を向いた学校運営を心掛けていきます。変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

## 火災に備えた避難訓練実施 ~講評で中国の事件に言及~

9月20日(金)、調理室が火元の火災を想定した避難訓練を実施し、火元を避けた避難経路で素早く安全に避難ができました。本校では、ハンカチで口を覆うことと、「おかしもち」(押さない・駆けない・しゃべらない・戻らない・近寄らない)を確認しています。火災を含め、事件や事故は、いつ、どこで起こるかわかりません。ぜひ訓練を活かしてほしいと思っています。



講評の中で、校長から、9月18日に中国で日本人学校に通う児童が亡くなった事件について、文部科学大臣からの哀悼のメッセージを紹介しました。また、徒歩通学者、バス通学者とも、もし危険な状況に直面したら、その場からすぐに逃げたり、助けを呼んだりするよう確認しました。



## 世界遺産ベルサイユ庭園での遠足 ～伝統の縦割り班活動 パリ日の「宝」～



9月16日(月)、ベルサイユ庭園で小学部の遠足が行われました。本校は、伝統的に縦割り班による活動を行っていますが、今回も6年生を中心とする上級生がすばらしいリーダーシップを発揮しました。この縦割り班活動は、まさに本校の「宝」だと感じました。日本ではこの数十年間、少子化と核家族化がさらに進行し、異年齢の子供たちが直接触れ合う体験の場が極めて少なくなっています。今回のような体験活動は、たいへん意義のあるものと考えております。5年生以下の子供たちの中には、次の年、自分たちがリーダーとなった時を見据えて行動してくれた人がいたようです。次年度に向けて頼もしさを感じました。



## キャリア教育講演会「夢講話」～パリ・コレ出展のテーラー 伴野さん兄弟来校～

9月26日(木)、伴野友彦さん、彰洋さん兄弟が来校しました。4年前、コロナ真っ



盛りの時、スーツの生地で作ったマスクを本校に寄付してくれたスーツ屋さんです。小学部5年生以上が参加し、講話後の感想には、「夢はいくつあっても、変わっても良い」「頑張るではなく楽しむ」という言葉が多く見られました。後半は、前日のパリ・コレに出展したスーツ25着を、実際に試着する体験をしました。素敵な柄のスーツを羽織り、たくさんの笑顔が見られました。

## パラリンピック金メダルとパリ日の応援旗

車いすラグビー日本代表選手が、金メダルをかけてパリ日の応援旗を手に記念撮影をしてくださいました。昨年からのパリ日の応援が力になったというメッセージをいただいています。



### 10月の主な行事予定

創立記念日・全校朝会
スピーチコンテスト(中学部)
第2回英検1次試験(会場)
クラブ(小5・6)
パリ日祭
振替休業日
社会見学(小2 プールデル美術館)
生徒会立会演説会・選挙(中学部)
小中保護者面談(～金)
生活科探検 (小1・2 サンカンタン池)
生徒総会(中学部)